

魚躍医療が2024年度ESG報告書を発表、グリーン製造と公的福祉の両面を推進

2025年4月、魚躍医療はESG報告書を発表した。同社は生産ラインをアップグレードし、環境保護資金として481.63万円を投入、太陽光発電の総発電量は870万KWHに達し、147.09万元以上の機器を寄贈した。同時に内部監督を強化し、サプライチェーンの持続可能な発展を推進した。

魚躍医療はESGを全面的に実践し、グリーン製造と社会責任を並行して推進、業界に模範的な発展モデルを提供している

平安健康は再びESG賞を受賞し、持続可能な発展戦略を持続的に深化させる

2025年3月、平安健康は“2025年フォーブス中国業界発展ESGベンチマーク”賞を受賞した。ESG理念を企業戦略に深く融合させ、平安健康は長期的なESG実践に基づいて、権威ある機関に頻繁に認められている。昨年、国際的に権威のある評価指標機関であるMSCIは、平安健康のESGの格付け結果をA級からAA級に引き上げ、医療・保健機器業界のトップにランクされた

ESG賞を受賞し、持続可能な発展分野での平安健康の卓越性を示した。戦略を深化させることで、業界におけるリーダーシップを高め、“健康な中国”の建設を支援する。

復星医薬は2025年《フォーチュン》のESG影響カランキングに選出：革新と責任で業界の持続可能な発展をリード

2025年の《フォーチュン》中国ESG影響カランキングがこのほど発表され、復星医薬は環境改善、従業員への配慮、コミュニティの支援における卓越した努力によって、同カランキングに選ばれた唯一の中国医薬企業となり、業界の持続可能な発展を推進する上で同社が牽引する役割が明らかになった。

今回の入選により、ESGの多分野において復星医薬が卓越した貢献をしており、業界の持続可能な発展のためにリードする役割を果たしていることが示された。革新、医療援助、環境保護等の面での取り組みは、世界の健康と公平を促進し、医薬産業のグリーン転換を推進し、業界の持続可能な発展モデルの探索に重要な模範的意義を持つ。

薬易購は2024年度ESG報告書を発表し、持続可能な発展成果を多角的に証言した。

2025年4月、薬易購は2024年のESG報告書を発表した。報告書によると、薬易購はすでにESG理念を企業の発展戦略に深く溶け込み、産業チェーンの川上で漢方薬等の多くの分野に投資し、川下ではチェーン薬局、スマート薬倉庫、各種電子商取引会社等投資して個人消費者に接触した。また、薬易購はグリーンシステムの建設を引き続き推進し、2024年の環境保護への投入は7.09万元で、廃棄ダンボール箱を153.5トン回収再利用し、水資源の消費は前年同期比少なくとも20%減少した。

薬易購は業務と責任の深い融合を通じて、持続可能な商業生態と社会的価値を創造しており、持続可能な発展の道における探索と実践は業界が学ぶに値する。